

グループ「中国だい好き」

ホーム 基本情報 イベント 活動紹介 問い合わせ

市民自主企画講座『中国の魅力にふれる』第3回目



中央公民館主催 市民自主企画講座『中国の魅力にふれる』の第3回目が12月14日(日)一般参加者を含め22名で行われました。

内容は『現代中国の農業と私達の生活』

講師は 明治大学教授 中国農業経済専攻 王 樂平氏

企画運営 「グループ中国だい好き」

中国国土の12.5%が耕地面積で、都市化によって減少傾向にある。
水不足と食構造の変化などで生産が90年後半から減少。
灌漑施設の不足と水分布の不均衡で耕地面積の45%の利用のみ。
人民公社から農家単位生産請負責任制へ。

詳細は 私達のブログを御覧下さい
<http://zuixihuan.exblog.jp/>

中国産輸入食品だけが問題視されているが、果たしてそうだろうか？。
安全 安心等にも関して質問も多数あり関心の深さを感じました。



食糧需給の予測
中国政府は95%以上の自給率を維持すると決めた。
2030年人口予測 16億人
総需要量6.4億トン



日中間農産物貿易は1984年から2000年の3.2倍へ拡大。
対日農産物輸出のシェアは常に総額の3割以上を占めているが、この実態をどう受け止めるか。